

県会議員 奥村のり子の
読者ニュース

2016年4月10日 第215号
——奥村のり子生活相談所——
〒640-8212 和歌山市杉ノ馬場 1-11
☎ & F A X 073-427-7121
Eメール w:jcpken@naxnet.or.jp



たくさんの要望頂いてます
政治への腹立たしさが募り

新年度が始まりました。県民のいのちとくらしを大切にす
る県政実現のためのさまざま
な、たくさんのご要望をいただ
いています。一つ一つの問題に
みなさまと一緒に取り組み、
安心して住める街をつくって
行かなければと気を引き締め
ているところです。

中村市議の記事にもありま
すように3月29日に坂口候
補を先頭に中村、南畑市議とい
つしよに南海沿線の駅の利
便・安全性を求める交渉に本社

へ行ってきました。西ノ庄駅が
無人駅になっていくことや紀
ノ川駅にエレベーターがなく
困っている問題など改善を求
めました。
また最近、生活相談をお受け
する中で、税の徴収のあり方、
病気や障害、年齢の問題など
ハローワークへ通っても仕事
が見つからなく苦しんでいる
お話を聞きすると、政治への
腹立たしさがいっそうつのつ
てきます。
7月の参議院選挙で、今まで
以上に国民の思いが生きる政
治に転換させなければと思
います。弱いものいじめは許しま
せん。戦争法廃止のものさしを
かかげ、さらに原発・辺野古基

北朝鮮の核・ミサイル挑発
軍事による「抑止」は緊張強める

3月末に施行された戦争法(安保法制)について
アベ首相や与党など戦争法推進勢力は北朝鮮によ
る核・ミサイル問題をあげて「安保法制廃止で日本
を守るか」とさかんにいいます。
国際問題であり、党中央の見解を日刊「赤旗」4
月3日付「主張」から抜粋しておきます。

「北朝鮮の核・ミサイル開発は一連の国連安全保障
理事会決議、6カ国協議(中国、米国、韓国、北朝
鮮、日本、ロシア)の共同声明、日朝平壤宣言に違
反する暴挙であり、絶対に許されません。同時に問
題の解決方向は対話しかなく、戦争は選択肢になり
えません。今必要なのは、国際社会が一致結束して、
国連安保理決議が定めた経済的な制裁措置の全面
実施とともに、対話の場として最もふさわしい6カ
国協議を再開させて北朝鮮に核兵器を放棄させる
働きかけを抜本的に強めることです。

北朝鮮の軍事挑発に対して、日本が戦争法という
軍事態勢の強化で対抗しようとするれば、『軍事対軍
事』の悪循環に陥るだけです。北朝鮮の核・ミサイ
ル問題の解決に役立つばかりか、それこそ一
番、危険な道です。また、アベ首相の言う『日
米同盟の絆』の強化は、戦争の『抑止』どころか、
アジア太平洋地域の軍事的緊張を高める結果にし
かなりません。以上は日本共産党の基本的立場で
すがいかがでしょうか。(編集室)

のり子の週刊日誌—主なもの—

- 4月 8日 市駅前・吉宗俊前宣伝、会議、街頭宣伝
生活相談
- 9日 党と後援会の学習決起集会
- 10日 中央委員会総会視聴、地域訪問
- 11日 無料生活相談(河西)、地域訪問
- 12日 会議、社保部会
- 13日 街頭宣伝、会議
- 14日 無料生活相談(城北)、会議

南海電鉄と要望懇談

3月29日、党国会議員団近畿
ブロック事務所主催で、参院選予
定候補坂口多美子さん、大阪選挙
区わたなべ結さんと奥村市議、
南畑市議、また南海電鉄沿線の議
員の皆さんと共に、南海本社に対
し、無人駅の解消やバリアフリー
対策などの要望や懇談を行いま
した。

南海の無人駅の割合は、終日、
一部無人併せると過半数になり、
近鉄の45%と比べても高い割合
にある事を示し対策を求めたと
ころ、南海本社からは無人化は経
営上の問題と返事がありました。

これに対し党は、当期純利益が
前期比で81.7%増加し、無人
化しなければ経営が立ちゆかな
い程ではない事を明らかにしま
した。また、安全性について、無
人と有人の優劣を伺ったところ、
安全面は無人も有人も同等であ
るが、利便性に欠け不便をおかけ

無人駅の解消、バリアフリー化要望



要望する坂口さん。左は、わたなべ
結さん。右が奥村さん

している事は否めないとの回答が
あり、企業利益優先の姿が浮き彫
りになりました。また、安全面
については党議員は、ベビーカーが
挟まれ引きずられた事、4歳の子
どもがホームと列車のすき間に転
落した事。また、無人駅では緊急
時に迅速な対応が困難などの事例
が示しました。安全確保のため
は、事故などを事前に防ぐ取り組
みが求められます。そのためには
無人駅で対応する事は不可能で
す。

最後に、坂口多美子予定候補が、
高齢者の利用の増加が見込まれる
中で重要な課題であり、努力して
ほしいと要望しました。また、「出
された不安の声を真摯に受け止
め、公共交通機関としての責任や
企業としての社会的責任を果たし
ていただきたいと要望しました。

春本番ですわね



大門川沿いの桜並木です。奥村さんがかつて勤め
ていた職場の提灯がズラリ10本賑やかです。

地移転・消費税増税・TPP参加
への立場で日本共産党への理
解を広めて行きたいと思えます。
ぜひお力をおかしく下さい。
(奥村のり子)

党市議会議員
中村あさと

